

東大和市校内研究奨励校

オリンピック・ パラリンピック教育の 手引き

- 本校はオリンピック・パラリンピック教育アワード校として本教育を教育課程に織り込み、本市の校内研究奨励校の取組みを通して研究を深めてきました。
- 重点的に育成すべき5つの資質の中で、次の2つを重点化しました。

- ① ボランティアマインド [重点2]
- ② 障害者理解
- ③ スポーツ志向 [重点1]
- ④ 日本人としての自覚と誇り
- ⑤ 豊かな国際感覚

- 第Ⅱフェーズを迎える平成30年度は障害者理解やボランティア活動などの取組みを一層活発化させる期間となります。

平成29年度

東大和市立第五中学校

自分ができること〈貢献〉、自分が知りたいこと〈知識〉、自分を高めたいこと〈運動〉を視点にした取組み

東京 2020 オリンピック・ パラリンピック 競技大会

重点1 スポーツ志向

様々なスポーツを体験することにより、フェアプレーやチームワークの精神を身に付け、体力の向上や健康づくりに取り組む。

重点2 ボランティアマインド

社会に貢献しようとする意欲や他者を思いやる心などの「支える」活動を通じて自尊感情を高めていく。

外国語 通年 全学年 [通年]

スピーチ活動

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で、積極的にボランティア活動し、諸外国人と関わることを推進するために、日常会話や挨拶を反復して学ぶ。

社会 1学期 3学年 [5月]

歴史的分野で高度経済成長期におけるオリンピック

高度経済成長の学習の中で、『オリンピック・パラリンピック学習読本』を活用し、1964年東京大会の有形のレガシーを学ぶことを通して、東京の交通機関や競技施設の有用性を知る。

美術 1学期 3学年 [6月]

仏像の鑑賞

特別活動の旅行・集団宿泊の行事（修学旅行）と関連し、日本の伝統的な建造物等の文化遺産のよさや美しさを感じとり、日本文化や異文化を理解する。

技術・家庭 1学期 1学年 [7月]

福祉機器の領域でパラリンピックを学ぶ

「オリンピック・パラリンピック学習読本」を活用し「2 世界に発信する日本の技術」の中で、パラリンピック競技大会で使用される「競技用車いす」の構造を知る。

総合的な学習の時間 1学期 全学年 [7月]

ニジェール共和国についての講演会

青年海外協力協会 井上 恭輔氏

ニジェール共和国について学び、世界の多様性を理解する。

重点1・重点2に重点を置きつつ、障害者理解や日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚も関連付けて学習

理科 2学期 2学年 [11月]

体の仕組み（～の教室）

神経系の学習を通してオリンピック・パラリンピック競技では、スタートの合図→感覚器官→感覚神経→脊髄→脳→脊髄→運動神経→筋力と反応することを知る。

国語 2学期 1学年 [9月]

JICA エッセイコンテスト

総合的な学習の時間で取り組む「ニジェールについての講演会」を聴講し、ニジェールのオリンピック事情などについてエッセイを作成して、JICAへ作品を送付することを通して、自分達のできることを考える。

数学 2学期 1・2学年 [9月]

資料の活用

夏季休暇中に、オリンピック・パラリンピック競技に関わる事象（各国の金メダル取得数やハンマー投げの飛距離など）をグラフ化して考察し、発表することを通して記録を予測する。

道徳 2学期 全学年 [10月]

道徳授業地区公開講座 [国際理解]

特定非営利活動法人 ミレニアム・プロミス・ジャパン 鈴木 りえこ氏 「貧困削減を考える」

アフリカの生活の現状を知ることにより、自分達のできることを考える。

国語 2学期 2学年 [10月]

パネルディスカッション

「学習読本」を活用して「海外の中学生に日本を紹介するとしたら何をとり上げるとよいか」のディスカッションを行う。

保健体育 2学期 3学年 [12月]

夢・未来プロジェクト

「持久力」の向上を図るために海外アスリートのサイラス・ジュイ選手（ケニア）を招き、長距離の走り方を学ぶ。

保健体育 3学期 全学年 [11月]

障害者スポーツ体験

アイマスクを付け伴走者と共にトラックを走ることを通して障害者理解を図る。

自立活動 3学期 全学年 [1月]

スピードリフティング

複数のバーベルを複数の生徒が同時に挙げる。教材の活用を通して他者と協力し合い自立して社会参加する力を高める。

総合的な学習の時間 2学期 全学年 [12月]

夢・未来プロジェクト

元キャプテンアテンドの間野光氏を招き、外国の生活やマナーについて学ぶ。

教育課程外 2学期 2学年 [12月]

小中学生意見文発表会

本市が開催する小中学生意見文発表会へ2学年の代表生徒が参加し、アフリカの生活の状況やパラリンピアンのことなどを広く市民へ発表する。

特別活動 1学期 全学年 [6月]

運動会

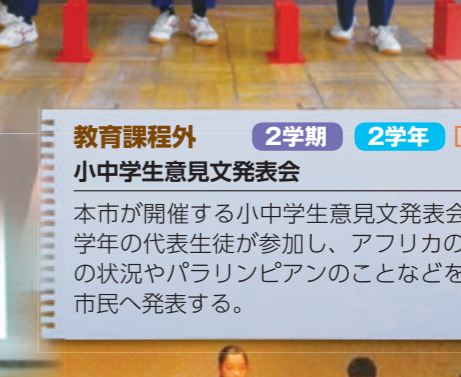
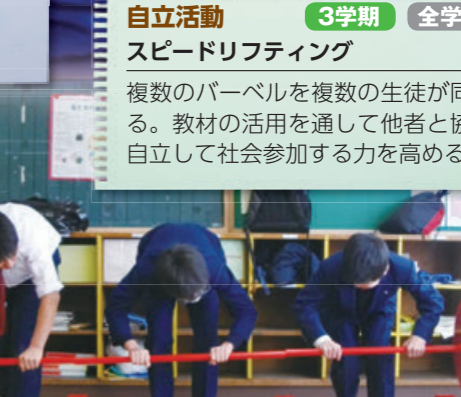
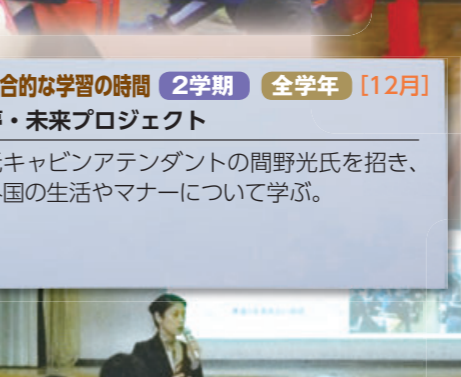
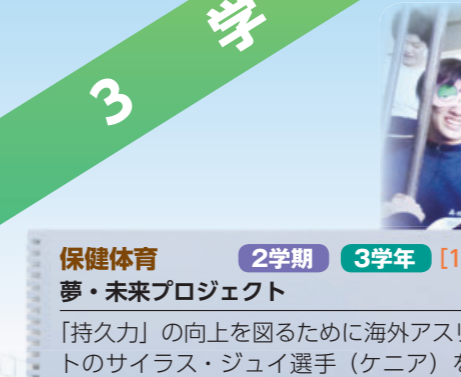
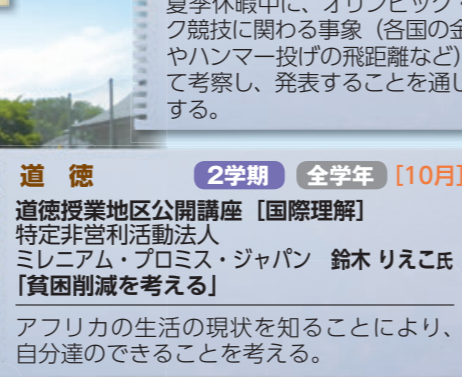
競技でのスタートのコールを日本陸上競技連盟競技規則に合わせ、イングリッシュ・コールとする。“On your marks, set”



特別活動 1学期 全学年 [6月]

運動会

「オリンピック・パラリンピック学習読本」の「聖火と聖火リレー」の学習を踏まえ、聖火台を設置して点火することを通して、オリンピック・パラリンピックの精神を体験する。



日々の授業実践



本誌の競技用義足は、「パラリンピアンとの交流会」で来校された大西瞳氏から譲り受けたものです。2016年 Rio De Janeiro パラリンピックで使用された実物です。

オリンピック・パラリンピック教育の手引き 東大和市校内研究奨励校

平成 30 年 2 月発行

編集・発行 東大和市立第五中学校

所在地 〒207-0033 東京都東大和市芋窪 5-1119

電話 042-561-0050

F A X 042-590-7032

ホームページ <http://5c.hyama.andteacher.jp/>